

事前評価チェックシート

計画の名称： 八幡平市における下水道施設の持続的な機能確保の推進（防災・安全）（第2次）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都道府県構想（見直し予定を含む）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 市町村独自の下水道整備計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（施設の長寿命化対策、浸水対策）	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 下水道整備が、他の汚水処理施設の設置より優位となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られる事業で構成されている。	○
II. 計画の効果・効率性 河川等の水質改善に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 地震、降雨等により生じる災害を防止する施設を設置する計画となっている。	○
III. 計画の実現可能性 市町村独自の中期計画に基づいた計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 都道府県構想により定められた目標と整合する計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 継続的な汚水処理（雨水処理）の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 地域の実状に応じた計画になっている。	○

[illegible]